

総社市の人口(2009年11月1日現在)

LifeX

67,756人

かけがえのない私ひとり

remember the past

feel the present

imagine the future

みんなの

ちいきふくし



2009.12
information - vol.20

Soja City
Council of Social welfare

コミュニティ
アボランテア
養成講座を開催

じぶん あし じぶん もくひょう さんちよう
自分の足で自分の目標とする山頂をめざして
のぼる 登ることぐらい気持ちのいいことってないじゃん・・・



社会福祉協議会とは? (略して 社協)
社会福祉協議会とは、社会福祉法人格をもった民間の福祉団体です。地域において住民が主体となる住民組織と公私の社会福祉に関する活動を行う関係者等により構成され、地域における保健福祉上の諸課題を計画的・協働的努力によって解決しようとする公共性・公益性の高い民間非営利団体で、「誰もが安心して豊かに暮らせるまちづくり」を目的とした地域福祉を推進する組織です。

2009.12
Information - Vol.20
Soja City Council of Social welfare



元気づくり講座



第1回目は、地域にお住まいの方に、趣味の手工品を伝授していただきました。



子育てサロン



現在総社市内では10ヶ所で子育てサロンが開催されています。サロンは地域のボランティアにより開催されています。『みんなで子育て、地域で子育て!』ぜひ子育て仲間の輪を広げにサロンへでかけてみてください。

地域の人の想い

地域にある空間



ふれあいサロン



やまだサロン

ふれあいサロンは、地域の中の身近な場所で開催されています。山田地区では、JA跡を利用して、毎日にぎわっています。



森下さなえ会

ふれあい



毎回、地域の公会堂に集い、おしゃべりを楽しんだり、身体を動かしたり、ゲームをしたり、歌を歌ったり。サロンは元気の源になっています。



延あさひサロン

地域で開催される文化祭へふれあいサロンも参加しています。ふれあいサロンが、地域の中で出会うの場、つながりの場、交流の場となって広がっています。



サロン・ド・みわ



つながりを紡ぐ

編集発行
〒719-1131 社会福祉法人 総社市社会福祉協議会
岡山県総社市中央一丁目一番の号
TEL (0866) 92-8555 FAX (0866) 94-0089
ホームページ http://www.sojasyakyo.or.jp
メール sojasyakyo@sojasyakyo.or.jp

「みんなのちいきふくし」は、赤い羽根共同募金配分金の一部を利用して発行しています。

地域の見守り役・地域福祉の推進役

524人

福祉委員

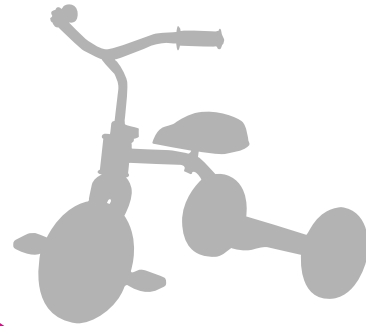
地域を元気にするサポーター

「福祉委員」とは、みなさんの住んでいる身近な地域での福祉問題（ニーズ）や情報を把握し、その解決に向けて近隣住民に働きかけたり、民生委員児童委員・主任児童委員や社協（関係機関）と連携して活動を推進していく「**地域を元気にするサポーター（ボランティア）**」です。



地域の見守り役

地域で「何か様子がおかしいな？」と気づいたことを、即座に民生委員や関係機関の専門職へ確実に**連絡**する役割



地域福祉の推進役

“助けあい”から“支えあい”まで、小地域での多様な地域福祉活動の担い手です！



給食サービス

声かけ・友愛訪問

親睦・交流活動

敬老会

防犯活動、環境活動

話し相手

健康・ふれあい行事

ふれあいサロン

ちょっとした手伝い

定期訪問・安否確認



そうじゃのふくし

再発見 >>> 想像 >>> 創造

一人ひとりが持っている優しさを引き出し、みんなが優しさを表現できるそんな風土を築きたい…

地	域	福	祉
活	動	計	画



本計画の委員会での色々な分析の結果、どの地域でもあがっていた気になることとして、「地域の中での人と人とのつながりを危ぶむ声」を今回は、テーマとして、少し触れて考えてみたいと思います。

視点

福祉の視点から地域への土着性を想う…

「子どもの時期」と「高齢期」という二つの時期は、いずれも地域への土着性が強いように思われます。その反面、仕事勤めの生産労働人口層は、地域の外への就労ということで必然的に地域への「土着性」が弱くなるという状況があるのではないのでしょうか。

そして、このような状況の中、私たち地域住民は、今後どういった地域をめざすのでしょうか…？

地域の中での人と人との関係性は、なぜ生まれるのでしょうか？また、なぜ、必要なのでしょうか？

時代の変化とともに個人の価値観の多様化などにより、「地域一体感」や「地域共同体感情」の基盤が揺らいていると感じている人が多いのは、なぜでしょうか…

しかし、よくよく私たちの地域を観てみると、今、総社市内の各地域で色々な取り組みが地域の方々の「ちから」により胎動しています…未来への希望、次世代へつなぐために！

Money-another way

地域の活動…地域の財源

Sustainable Community 持続可能なコミュニティ

地域空間の工夫

壁(囲い)のない空間の点在



グローバルに想い、ローカルに紡ぐ…

自分たちの地域を私たちの「ちから」でどうしたいのか
話し合いの場の広がりへの可能性

つながり ひと ひと 山田地区社協

わが地区の「にこにこ弁当」

「このお弁当は何を作ろうか。」と、私たちの方も胸はずみずみです。これが人と人との心のふれあいというのでしょうか！

なお、「にこにこ弁当」のかけ紙は、「利用者」としてでも気持ちを通じ合えたらいいな」という思いから、毎回一人おひとりメッセージを手書きしています。



山田地区社会福祉協議会

山田地区社協では、婦人会・栄養改善・愛育・福祉の4団体が交代で、献立・調理から配食まで月1回の「にこにこ弁当」作りを担当しています。当番になると、その季節の食材を豊富に取り入れ、趣向を凝らしながら献立を決めます。作りながら

の献立変更も度々あり、創作料理ができることも楽しみの一つです。また、お土地柄、自宅でできた野菜の持ち込みは、経費の上でも大変助かっています。高齢者のひとり暮らしの方々は、お弁当が来るのをいまかいまかと楽しみに待っています。さいます。そのお姿に出会う度に

- ★9月のメニューをご紹介します
- ★三色おはぎ(あんこ・きな粉・海苔)
- ★天ぷら(かきあげ・かぼちゃ・茄子・サツマイモ)
- ★たけのこの煮物(自宅冷凍したたけのこを持参)
- ★きゅうりとワカメの酢の物
- ★ぶどう、プチトマト

清音地区社協では、11月8日(日)に「第5回清音健康福祉まつり」を清音福祉センターで開催しました。午前中は、福祉作文・ポスターコンクールの優秀作品の表彰式をはじめ、地区内外の福祉団体等31団体の方々による出店や体験コーナーが設けられ、約6



屋外の出店・販売コーナー

00人が来場されました。引き続き午後からは、福祉講演会として、NPO法人岡山県自閉症児を育てる会代表の鳥羽美千子氏をお迎えし、「就労へ向けての子育て」息子21歳の今想うこと」と題し、障がいの理解、子育てに関してお話しいただきました。



屋内の体験コーナーにも大勢の方が来ていただきました



福祉講演会：鳥羽美千子氏

つながり ひと ひと 清音地区社協

第5回 清音健康福祉まつり ~みんなで作ろう ふれあいの輪~

つながり ひと ひと 秦地区社協

新しい地域づくりのあり方が問われている...

- ~向き合う基本姿勢~
- ★同じ目線で・・・ (*^_^*)
 - ★聞き上手に・・・
 - ★人生の先輩として尊敬の念を持って接する
 - ★伝える内容はゆっくり、分かりやすくシンプルに・・・



小地域ケア会議で認知症についての勉強会

福祉委員の毎月の作業の一つに、ひとり暮らしの高齢者へのお弁当作りがあります。敬老の日のある9月は「ばら寿司」を作ります。毎月的人数に88才以上の人数が加わります。経費の都合で酢魚も椎茸も小さくて薄切りです。「食べやすかった。」と目を細めて笑いながら話し、お礼の言葉をいただきます。10月は、季節の旬物で栗の入ったおこわにサツマイモの天ぷらなど地元で取れた野菜を持ち寄り地産地消をしたいと思います。また、新しい食材を使ったり、興味はあるが調理方法がよく分からないといったメニューを作りたいとも思います。夏に四角豆(水色の花が咲く)の種が秦分館のフェンスにたくさんできて、これをもらい、畑で育てて天ぷらやごま和えなどをお弁当のおかずの一品に加えるよう準備を進めています。



秦地区の小地域ケア会議で福祉委員も参加して妻井令三氏を講師としてお招きして、認知症についての勉強会を実施しました。「地域の中に、あれ？認知症ではないのかなと思える人がいます。私たち地域住民は、どう向き合えばいいのでしょうか？決して他人事ではない問題です。」妻井氏の講話、資料の一部を披露します。

服部地区社協では、毎年、大好評の「ふれあいウォーキング」を9月12日(土)に開催しました。服部駅から砂川公園までの道のりを、みんなで交流しながら歩いて！



から降り続く雨の影響で、急ぎよ、服部コミュニティハウスでの「ふれあいお楽しみ会」に変更となりました。雨天での開催のため、申し込まれた方が実際に来てくれるの心配でしたが、150人の地域の人の参加があり、会は和やかに始まることになりました。

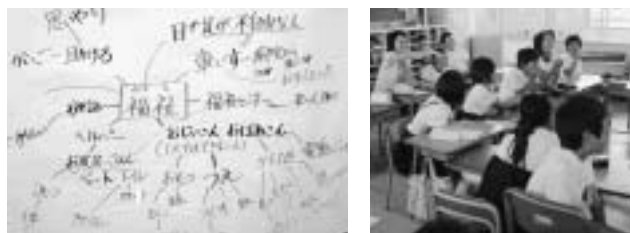


た。昼食は、バーベキューからの変更メニューとして、カレーライス、カルピ井、サラダなど、ベテラン栄養改善委員を中心に福祉委員、愛育委員、婦人会など大勢の方々の協力を得て、美味しく楽しくいただくことができました。

つながり ひと ひと 服部地区社協

「服部地区ふれあいウォーキング」

山手小学校4年生



社協職員が訪問し、「福祉って何だろう?」「障がいて? 違ってなに?」について、先生と児童たちみんなで話し合いました。

清音小学校5年生



今後、児童たちが、「ふれあいサロン」を開催するために、地域でサロンを開催している住民の方々のお話を聞きました。

福祉学習支援事業

市内の小中学校では、様々なプログラムで「福祉学習」が行われています。「福祉ってなに?」と題して、みんなで「福祉」について考え、地域の福祉活動に携わっている方、障がいのある方、ボランティアの方たちの話を聞きました。これからの学習が楽しみです。

総社中央小学校4年生



視覚障がい者の白神さんに来ていただき、日常生活についてお話を聞きました。

昭和小学校4年生



社協職員が訪問し、「福祉って何だろう?」「助け合うこと、支え合うこと」について、先生と児童たちみんなで話し合いました。

昭和中学校

生徒たちの知りたい、「福祉」について、「福祉関係職員」「ボランティア」「障がいのある方」たちのお話を聞きました。

ボランティア連絡協議会



平成21年10月21日(水)に、高知県香美市香北町ボランティア協議会の18名が、総社市ボランティア連絡協議会へ視察交流に来られました。グループに分かれて、お互いのボランティア活動を紹介し、意見交換しました。



2009カジュアルパーティー開催

運命の出会いを見つけませんか・・・

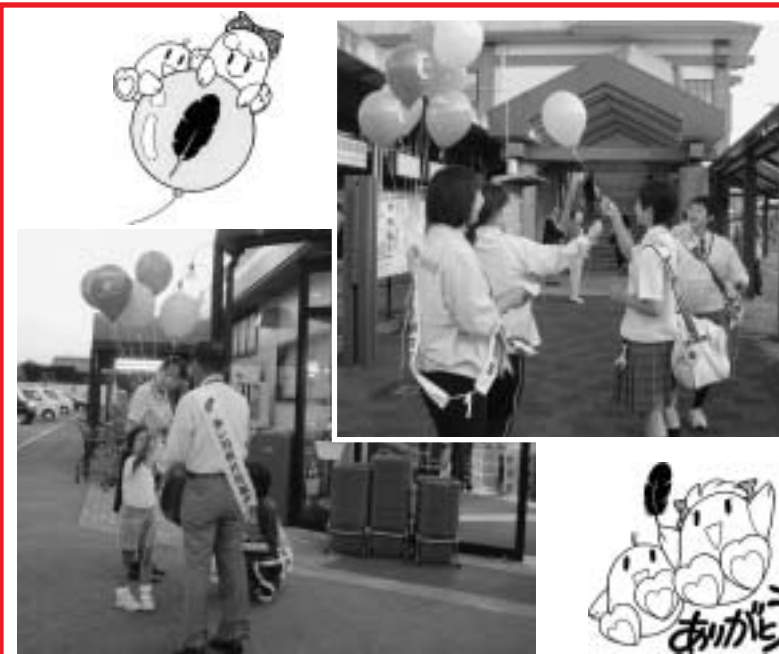
参加者募集



12月23日(水)祝日
15:00~19:00 ★受付14:00~
サンロード吉備路
総社市三須825-1
TEL 0866-90-0550

資格：男性 20才以上45才未満の独身の方
女性 独身の方(年齢問わず)
《男女各30名程度》
会費：男性 2,000円 女性 1,000円
※お申し込みは社会福祉協議会にある所定の参加申込書に記入のうえ、写真、参加費を添えて12月4日(金)までにお申し込みください。

問い合わせ/申込先 総社市社会福祉協議会(総社市総合福祉センター内)
総社市中央一丁目1番3号 TEL0866-92-8555 FAX 0866-94-0089



平成21年度
赤い羽根共同募金運動
今年も全国一斉に十月一日から十二月三十一日までを運動期間に、赤い羽根共同募金がスタートしました。
十月一日には、市内の全JR駅、量販店での街頭募金を行いました。
赤い羽根共同募金にご協力いただき、ありがとうございます。

～地域活動支援センターゆうゆうより～

送迎サービスをはじめました！

「地域活動支援センターゆうゆう」利用者の送迎サービスを始めました。「ゆうゆうを利用したいけれど、移動手段がない…」という方を対象としています。

利用を希望される方は、利用登録申請等の手続きが必要となります。詳しくは、「地域活動支援センターゆうゆう」までご相談ください。



～総社市地域自立支援協議会より～

サポートブック完成!!

11月中旬から配布予定!!

総社版のサポートブック「よろしくね」が完成しました！サポートブックは、障がいのある子どもの特性や接し方などの情報を、子どもの支援者に正しく伝えるための冊子です。サポートブックを使うことで、障がいのある子どもたちの、よりよい支援が広がります。



サポートブックは、ご家族の方が記入し管理するものです。大きく分けて、次のようなページで構成しています。

- ★「氏名」、「生年月日」、「連絡先」といった『プロフィール』に関するページ
- ★「食事・おやつ」、「トイレ・洗面・はみがき」、「着がえ・お風呂」、「就寝・寝ざめ」、「コミュニケーション」、「遊び」、「こだわり・パニック」、「外出」、「保護者の願い・将来的には」といった『生活面のサポート』に関するページ

詳しくは、「相談支援センターゆうゆう」までお問い合わせください。



《お問い合わせ先》

☆地域活動支援センター ゆうゆう
総社市清音軽部1135 (清音福祉センター)
TEL 92-2566 FAX 92-8162

☆相談支援センター ゆうゆう
総社市中央1-1-3 (総社市総合福祉センター)
TEL 92-8578 FAX 94-0089

ゆうゆうに対するご意見・ご要望や、活動に関するお問い合わせはこちらまでよろしく!



〔おじゃマルポ〕 総社はばたき園 (知的障害児通園施設)

Normalization ▶ ノーマライゼーションとは、すべての人が普通の生活ができるよう、ともに暮らし、ともに生きていくことをめざす社会が正常な社会であるという考え方です。

総社はばたき園は、心身の発達に遅れやつまづきの見られる、6歳までの子どもたちに、家庭と協力しながら療育指導をする児童福祉施設です。

はばたき園では、明るい元気な子ども、みんなと一緒に遊べる子ども、自分のことは自分でできる子どもを育てます。そのため、個別支援計画を立て、基本的な生活習慣の自立を図るとともに、集団療育や個別療育をしながら、個々の障がいと特性に応じた療育をしています。定員は、30名で4クラスあり、10名の指導者が療育指導を行っています。園児たちは主に、通園バスで登園しています。療育時間は9:30～15:30です。

はばたき園の一日は、朝の会から始まり、クラス療育・個別指導、遊びや食事指導・歯みがき・昼寝・帰りの会などがあります。また、言語療法・リトミック(音楽療法)なども取り入れています。

一年間の主な行事には、七夕会・夕涼み会・乗馬療育・遠足・クリスマス会・豆まき会などがあります。



総社はばたき園はどんなところですか？

子育てに心配や不安はありませんか？

友達と一緒に遊べない、言葉がうまく話せない、食事やトイレの習慣がなかなか身につかない、よく転ぶ、少しのことでパニックになる・・・などお子様の成長に心配や不安をお持ちの方は、総社はばたき園で行っています。二つの総社市療育相談事業に参加されてはいかがでしょうか。

◎総合検診は奇数月に実施しています。障がいの早期発見ができます。専門医師が検診し、指導・助言が受けられます。

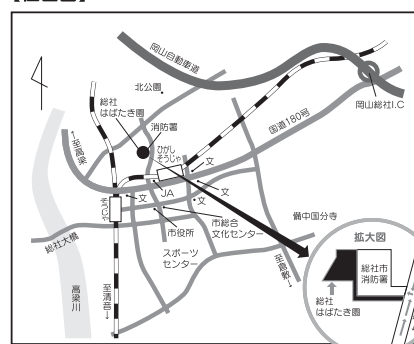
◎療育相談指導教室(総社ペック)が毎月3回あります。はばたき園職員と市の保健師で実施しています。小集団での療育と保護者への指導・助言を行なっています。

児童デイサービスもあります

◎ねらい

- ・基本的な生活習慣の確立を援助し、子どもが自立した生活を送るための基礎づくりをします。
- ・子ども一人ひとりの発達に応じた個別支援計画を立て、小集団療育や個別療育指導を行います。
- ・定員 午前5名 午後5名
- ・実施日及び時間 木曜日を除く月～土曜日 午前9時～12時 午後1時～4時

【位置図】



総社はばたき園では、社会福祉士・言語聴覚士・認定心理士・保育士などスタッフが充実しています。子育ての悩み相談や施設見学、療育参観など、お気軽にご相談・ご来園ください。

総社市立 総社はばたき園 719-1155 総社市小寺365 Tel&Fax 0866(92)2384



種別	金額	寄付者	住所
香典返し	30,000円	茅原 孝希 亡父(謙治)	種井

※ご了承をいただいた方についてのみ、原則として紙面上に寄付金額を掲載させていただいております。



下記については、金額の多寡にかかわらずご希望により寄付金額は掲載しておりません。

寄付者	住所	寄付者	住所	寄付者	住所
▽香典返し		赤木 則之	山田	大賀 佳充	総社
小西 雅生	門田	光畑佐登志	長良	板野 洋一	宍粟
大和多賀子	総社一丁目	難波 渡	久米	村木 秀彰	井尻野
本行 敏	見延	小西 真澄	秦	奥田 豆枝	倉敷市
服部 宏子	赤浜	小池 祥介	宿	松澤 桂子	茨城県
三上 英彦	久代	萬成 文男	赤浜	森 紘子	岡山市
中村 宣子	真壁	永田 豊子	新本	赤木 道子	倉敷市
中川 裕敏	久代	中西 真理	井手	小川 宏至	総社二丁目
匿名	横谷	栢野 英雄	真壁	藤岡 敏彦	日羽
武田 悦子	東阿曾	高杉 公朗	日羽	守屋 省三	溝口
板野 君子	倉敷市	石部 晴彦	原	板野 英行	山田
堀 和弘	下倉	福光 孝一	総社	別府 紳市	新本
匿名	総社	難波 好和	総社二丁目	平井 達雄	井尻野
鷺見 博文	見延	匿名	門田	橋本 幹夫	秦
林 辰宣	西阿曾	井上剛太郎	中尾	大守 真一	倉敷市
藤森 賢治	井尻野	中山 育治	中央二丁目	平田賢一郎	宍粟
難波 直文	北満手	新谷 章泰	総社三丁目	川田 耕一	門田
岩城善次郎	富原	平田 剛	泉	小郷 秀雄	中原
茅原 正昭	福井	多田 和世	井手	佐野 幸子	井尻野
河合 敏雄	駅前一丁目	今川 隆	井尻野	土屋 泰子	真壁
匿名	井尻野	片山 松夫	東阿曾	川西 孝	原
萱野 幸正	山田	匿名	日羽		
小西 忍	山田	小野 勝志	美袋	▽篤志寄付・篤志品	
山本 隆三	新本	小原 勝	西郡	守谷 屹	赤浜
井川 行俊	八代	中村 稔	清音柿木	匿名	清音軽部

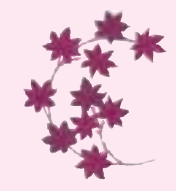
平成21年7月21日から平成21年10月20日まで

今秋の被表彰者(福祉部門)
(敬称略)

10月7日(水)に平成21年度岡山県総合社会福祉大会が開催されるなど、保健福祉関係者等で、功労のあった方々に表彰状や感謝状が贈られました。

- ◎厚生労働大臣表彰
おはなしを語る会
新本地区社会福祉協議会
- ◎中央共同募金会長表彰
荒木幸枝(久代)
- ◎岡山県知事表彰
赤阪恵美子(井尻野) 笠原仁美(泉)
粒生喜久子(美袋) 白神靖(総社二丁目)
赤とんぼ 槻長寿会
- ◎岡山県保健福祉部長表彰
村木京子(井尻野) 梶谷信子(井尻野)
川井茂子(真壁) 三上節子(井手)
吉村信子(井尻野)
鬼の城ボランティア
- ◎岡山県民生委員児童委員協議会長表彰
中村忠雄(日羽) 黒瀬芳枝(種井)
- ◎岡山県老人クラブ連合会長表彰
小野一子(八代) 河原吉江(美袋)
渡邊乾三(新本)
- ◎岡山県社会福祉協議会長表彰
天峰元子(井尻野) 古城眞由美(原)
昭和地区社会福祉協議会
- ◎岡山県共同募金会長表彰
川田汎志(東阿曾) 有松忠(山田)
津島俊子(美袋) 犬房絹代(横谷)

おめでとうございます



総社介護者の会講演会



総社市総合福祉センターで9月17日(木)に介護講演会が開催されました。
ボランティア経験40年の増田つとむ先生を講師にお迎えして、「ほっておけない気持ちの実践」を演題に講演していただきました。

思いやりや支え合いの心を大事にしながら、介護やボランティアに携わっていくことの大切さを教えていただきました。



◆お問い合わせ先◆

- ☆総社市社会福祉協議会内☆
- 【総社事務所】TEL 92-8555
- 【山手事務所】TEL 93-5518
- 【清音事務所】TEL 92-2400

介護者の会会員募集中!
年会費は1,000円です。



「れとろーど'09」に「ふくし家」として参加!

ありがとうございました



総社商店街
私の技

市社会福祉協議会は、9月26日(土)・27日(日)に開催された「れとろーど」に休憩所・福祉バザーとして参加させていただきました。両日のバザーでの売り上げは福祉のために活用させていただきます。バザーの品物を提供してくださった方、また、当日品物を買っていただいた方、ご協力ありがとうございました。